

令和2年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム vol.3
(園番号) No.718 (園名) ひまわりこども園

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) ② 10の姿や学び、育つプロセスについての知識を深め、職員間で共有し指導計画に生かす。	(1) ○	
		(2) ① 各自が自己評価を行い、課題を見つけ、達成するためにどのように取り組むか具体的に書く。	(2) ○	
		(3) ① 保育カウンセラーの訪問によるケース会議を行い、育ちの支援シートを作成、実践し職員間でも共通理解して支援できるようにする。	(3) ○	
		(4) ② 新しい生活様式を理解し、園でできる感染予防を工夫して行い、子ども達にも少しずつ定着するようにする。	(4) ◎	
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) ① 研修に積極的に参加し、学んだことを伝え合える園内研修の実施。	(5) ○	
		(6) ① 子ども・子育て支援対策ハンドブックを活用し、法律の理解に努める。	(6) △	
		(7) ① 職員一人一人に応じたキャリアアップ研修や資質向上の為に研修を計画、実施し、各自がキャリアを向上させられる体制をつくる。	(7) ○	
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) ① 園生活やあそびの様子の写真をとり、おたよりにして積極的に知らせたり、連絡帳や送迎等で子どもの育ちを伝えたり、情報交換、助言を行う。	(8) ◎	
		(9) ③ 気がかりな子の家庭での様子や保護者の関わりを聞き、個別計画に反映させていく。	(9) ◎	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) ① 園開放日等の情報を地域の施設に置いたり、ホームページに載せる。	(10) ○	
		(11) ① 一時的に保育困難な子に対しての受け入れを実施する。	(11) ○	
		(12) 保育の相談及び援助の知識及び技術向上のために研修に参加し、職員間で共有して、ホームページやチラシで発信していく。	(12) ○	
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) ① 健康管理センターや県こども療育センター、平谷こどもクリニックとの情報交換や連携を積極的に行い、支援につなげる。	(13) ○	
		(14) ③ 地区の交通安全協会の有志の方と一緒に登降園の多い時間帯に園前の横断歩道の旗持ちの実施。	(14) ◎	
		(15) ⑤ 保育カウンセラー、保育者、保護者の三者面談を行ったり、就学に向けての意見交換の推進。	(15) ○	
		(16) ① 子育て支援に関わる関係機関と連絡を取り、園での支援を行い、保護者へのアドバイス・助言の推進。	(16) △	
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) ① 児童館や小学校と意見交換をしたり、行事に参加したりして交流を深める。	(17) ○	
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) ④ ボランティアや保育体験を受け入れ、子どもと接する楽しさを伝えていく。	(18) △	希望者がいなかった
		(19) ② 関連機関や施設とネットワークを作り、交流を図る。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) ② 園開放などを通し、子どもや保護者と関わりながら相談や交流し、安心できる場を作る。	(20) △	
		(21) ② 読み聞かせや、伝承遊び等の集いを開催し、子育て支援のおたよりで開催を公開する。	(21) ○	
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) ① 園長先生による主幹やリーダー格への助言から、園内研修をし、全職員への共通理解。	(22) ○	
		(23) 研修などでの意見交換。	(23) △	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) ③ アクションプログラムについて、職員間の認識を高め、積極的に取り組む。	(24) △	

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取り組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。